

将来の担い手 矢部高生がスマート農業を体験!

10月29日に、矢部高校でスマート農業関連機械の実演会が開催されました。スマート農業とは、農作業の省力化や高品質・高収量に向けた取り組みのことです。クボタアグリビジネスサービス株式会社と山都町中山間地域スマート農業実証コンソーシアムの協力のもと、将来の担い手でもある矢部高校の生徒(食農科学科、林業科学科、緑科学科)を対象に行いました。

はじめに、スマート農業に関する取り組みについて説明を聞き、生徒がパワーアシストスーツを試着しました。続いて、直進アシストトラクタとラジコン草刈り機、ドローンの実演も体験しました。

実際に機械の実演を行った生徒からは、「思ったより簡単に使えるので、仕事の幅が広がる」「便利なので将来使ってみよう」と、スマート農業の技術に関心を示していました。



ラジコン草刈り機の説明を聞く生徒



パワーアシストスーツの試着体験

一致団結！みんなで気持ちを合わせて見事メダル獲得!

11月8日に開催された第35回熊本県剣道道場連盟女子剣道錬成大会の小学生女子の部において矢部洗心会が見事優勝を、また、同日開催された第45回熊本県剣道道場連盟少年剣道錬成大会の中学生の部においても準優勝という立派な成績を収めました。

小学生女子チーム大将の大城 捺音さん(南田)は「優勝できると思っていたので、中々実感がわかなかったけど、チームの力が団結して高まって勝ち進めたと思います。」と、中学生チーム大将の山下 展明さん(城原)は「最後負けてしまい悔しかったです、最後の大会で準優勝できてよかったです。稽古が出来ない期間があったけど、皆で励まし合いながら自主練習を行い気持ちを高く保っていたことが結果につながったと思います。」とそれぞれ喜びを語ってくれました。

監督の下田力也さん(下市)は、「正直優勝も準優勝もできていなかったのが嬉しかったです。コロナ禍の中、2月から6月まで稽古が出来なかったけど、各自自主練を頑張った成果だと思います。洗心会では一緒に頑張る仲間を募集しています。まずは見学に来てください!」と熱く語ってくださいました。

(連絡先:090-8225-4391/代表:山下)



後列左より下田力也監督、柴田智洋監督
前列左より成瀬颯世加さん、平野あかりさん、大城捺音さん



後列左より下田力也監督、吉村優成さん、山下展明さん、山下雄一監督
前列左より高呂木優伸さん、赤星良樹さん、大久保穂香さん

九州中央自動車道建設促進大会が開催されました

九州中央自動車道建設促進大会が、11月10日に東京で開催されました。九州中央自動車道建設促進期成会(会長:梅田山都町長)と中九州・高規格道路推進期成会及び熊本県などが合同で主催する大会です。

坂本哲志内閣府特命担当大臣をはじめとする県選出国会議員及び国土交通省を来賓に迎え、現在工事が進められている矢部までの早期完成、矢部から蘇陽間の早期事業化といった九州中央自動車道の早期全線開通に向けた強い要望の声を国に届けました。



八朔祭の大造り物が一堂に集結!!

11月23日から11月29日にかけて、各連合組において修復を終えた八朔祭の大造り物が一堂に集結しました。こんな時だからこそ人々へ元気を届けたいという思いから、山都町観光協会主催でコロナ禍にも安全に楽しめる観光として実施されました。

期間中、夜間はライトアップも実施され、町内外から訪れた見学者が圧巻の大造り物に見入っていました。また、11月22日はキックオフイベントとして、連合組制作者へのインタビューや山都町ふるさと応援大使伴都美子さんによるミニライブなどを行いました。(本事業は、観光庁「新しいツーリズム」の一環で実施しました。)



癒しの空間が広がっています

蘇陽地区今の松原稔さんの自宅の庭に、秋菊が咲き誇っていました。

松原さんは、ご自身で庭の手入れや道沿いに花を植え、道行く人を楽しませています。ご自宅の庭は、コツコツと手間暇かけて作り上げたのだろうと感ずることが出来る奥深い日本庭園となっています。新型コロナウイルス感染症の影響で、落ち着かない毎日ですが、松原さんの庭に咲く花をみるとホッと時間を忘れて癒される、そんな気持ちになる穏やかな景色が広がっています。

